

令和5年度 東京都建築技術発表会 結果発表 及び 表彰

令和5年11月10日、都民ホールにて「令和5年度東京都建築技術発表会」を開催しました。
各賞の受賞者及び講評について、以下のとおり発表いたします。
また、本発表をもって表彰に代えさせていただきます。

財務局長から

発表された皆様におかれましては、多忙な業務の中、作品の論文作成から、プレゼンテーションの準備、当日の発表まで、大変お疲れ様でした。

今年は会場での制限のない聴講に加えて、オンライン配信を併用し、多くの方に聴講していただけたと感じています。

発表会では、庁内に加え、特別区、公社、大学法人といった様々な組織の方が参加されました。それぞれの組織における取組を発表することで、幅広い技術情報を共有できる有意義な機会になったと思います。

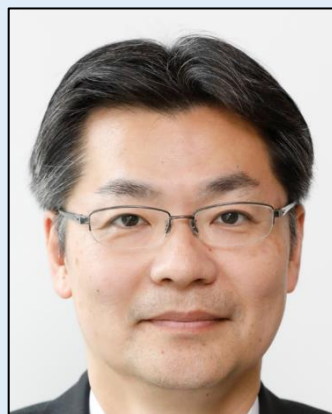
また、特別記念講演では、建築家の永山祐子先生に貴重なご講演をいただきました。「建築というきっかけ」というテーマで、国内外の多数の作品をご紹介くださり、幅広い活躍の様子が新たな刺激となりました。職員の今後の施設整備にも大いに役立つものと考えております。

さて、現在、財務局では、環境負荷の低減や都市の強靱化など都政の重要課題に的確に対応するため、庁舎、学校等の都有施設について、「第三次 主要施設10か年維持更新計画」に基づき、事業を確実に実施しています。

公共施設の整備に当たっては、防災対応力の強化、建物の高断熱化や太陽光パネルの設置など環境負荷の一層の低減、国産木材の利用拡大、すべての人が利用しやすい施設づくりなど、行政に対するニーズがますます多様化しております。

こうしたニーズに応え、施設整備を進めていくためには、職員一人ひとりが常に問題意識を持つとともに、課題解決に向けて研鑽を積んでいくことが大切です。

本発表会を通じて得た知識や情報を職務に活かし、建築技術に対する時代の要請に的確に応え、良好な公共施設の整備に努めていただくことをお願いします。



各賞の受賞者一覧

最優秀賞

歴史的建築物と共生する交番^{コラボ}

～警視庁麹町警察署九段下交番改築工事～

〔警視庁 総務部 施設課〕

優秀賞

旧岩崎邸庭園「新時代」～新管理所・庭園完成～

〔建設局 東部公園緑地事務所 工事課〕

都内公共建築物初となる「Nearly ZEB」認証を取得した品川区立環境学習交流施設

『エコルとごし』における、エネルギー使用実績について

〔品川区 企画部 施設整備課〕

審査員特別賞

東京都立大学日野キャンパスにおける新施設の整備について

〔東京都公立大学法人 総務部 施設課〕

技術賞

児童相談所の整備について

～東京都足立児童相談所改築工事～

〔財務局 建築保全部 施設整備第一課〕

区有施設における石綿含有建材の一斉調査について

～アスベスト関係法令改正に向けた新宿区の取組～

〔新宿区 総務部 施設課〕

公社大蔵住宅の建替え（カーメスト大蔵の杜）における取組について

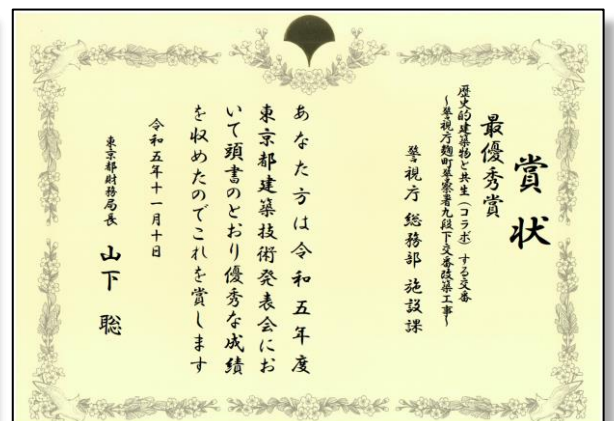
〔東京都住宅供給公社 住宅総合企画部〕

隣接する都有地を活用した併置校の段階的な整備

～都立光明学園 改築計画～

〔財務局 建築保全部 施設整備第二課〕

（賞ごとに発表順）



※最優秀賞を受賞した警視庁総務部施設課の作品は令和6年度関東地方整備局のスキルアップセミナーへの推薦候補となります。

各作品の講評

プログラム1

児童相談所の整備について
～東京都足立児童相談所改築工事～

足立児童相談所の相談受理件数が大幅に増え、体制等の機能を強化するための施設整備に関する発表でした。相談者や近隣へ配慮した建築計画、施設のフレキシビリティとセキュリティの確保など、児童相談所のあり方について、真摯に取り組まれて完成した施設であることが分かりました。今回得られた知見を同じような課題を有する施設にも活かしていただければと思います。

プログラム2

旧岩崎邸庭園「新時代」
～新管理所・庭園完成～

おもてなしの場としての魅力向上と江戸文化の発信のため整備された旧岩崎邸庭園の整備に関する発表でした。芝庭復元により庭園全体が生まれ変わるとともに来園者へのサービス向上も兼ね備えた新管理所の完成によりこれまで以上に楽しめる庭園となったことが分かりました。多くの方が来園され、その歴史や文化を感じていただけることを願っております。

プログラム3

区有施設における石綿含有建材の一斉調査について
～アスベスト関係法令改正に向けた新宿区の取組～

石綿関係法令改正の取組として、調査資格者による石綿含有建材の全館調査を実施し、事前調査に活用する「参考資料」の整備についての発表でした。「参考資料」の活用により、発注者と工事受注者双方の労力削減や工事の円滑化にメリットがあることが分かりました。この取組が法改正への適切な対応方法として他自治体にも共有され、必要により活用されていくことを期待しています。

プログラム4

公社大蔵住宅の建替え（カーメスト大蔵の杜）における取組について

建設から50年以上経過し、建物の老朽化と居住者のコミュニティの再生が課題の大蔵住宅の建替えに関する発表でした。多世代の入居促進のため、変化する社会環境や多様性・高度化する居住者ニーズへの対応等に取り組まれたことが分かりました。良質な住まいと住環境の形成、多世代コミュニティの形成が実現された団地の完成が楽しみです。

プログラム5

隣接する都有地を活用した併置校の段階的な整備
～都立光明学園 改築計画～

旧梅ヶ丘病院跡地を活用し、仮設校舎を設けず、肢体不自由教育部門と病弱教育部門を運営しながら建替えを行う光明学園の施設整備に関する発表でした。障害特性の異なる児童・生徒に配慮した玉突き計画や工事を継続するための調整等、綿密な計画が重要であることが分かりました。日々の学びと生活の中で、両部門の交流により児童等が活気ある学校生活を送られることを期待しています。

プログラム6

歴史的建築物と共生(コラボ)する交番
～警視庁麹町警察署九段下交番改築工事～

隣接する旧九段会館との共生に取り組んだ九段下交番の整備についての発表でした。旧九段会館等の景観維持や交番機能の確保に配慮しながら、建物の断面形状や材料選定を工夫し、「九段下」との調和を意識した外観デザインを採用することで歴史的建築物との共存が実現されたことが分かりました。代表的な「交番建築」として多くの方に親しまれることと考えます。

プログラム7

東京都立大学日野キャンパスにおける新施設の整備について

東京都立大学の日野キャンパスにおけるシステムデザイン学部の拠点等を整備した新施設についての発表でした。設計からしゅん功後の維持管理までを一貫して対応している施設課の視点から、維持管理のしやすさや将来的な研究内容の変更等に対してフレキシブルな対応ができるよう工夫されたことが分かりました。今回得られた知見を今後の施設整備に活かしていただければと思います。

プログラム8

都内公共建築物初となる「Nearly ZEB」認証を取得した品川区立環境学習交流施設『エコルとごし』における、エネルギー使用実績について

「Nearly ZEB」認証を取得した「エコルとごし」の運用段階におけるエネルギー消費量等のモニタリング結果についての発表でした。設備運用検討会議を設け、エネルギー削減効果の確認や省エネと快適性との両立について検討されてきたことが分かりました。現状、運用開始後の実績に関する資料が少ないことから、今回得られた知見が広く活用されZEB認証建物が増えることを願っています。

特別記念講演

「建築というきっかけ」

講師：永山 祐子
(ながやま ゆうこ)
建築家
武蔵野美術大学
客員教授

講演で取り上げられた主な作品：
東急歌舞伎町タワー、JINS PARK 前橋、玉川高島屋S・C 本館グランパティオ、ドバイ国際博覧会日本館、2025年大阪・関西万博 パナソニックパビリオン「ノモノ国」、「ウーマンズパビリオン in collaboration with Cartier」

昨年度に続き、オンライン配信を併用し、座席数の制限なく開催することができました。皆様、ご協力、ご参加ありがとうございました。

東京都建築技術発表会事務局
財務局建築保全部技術管理課